

北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

第 709 号

[Website] <http://www.print.or.jp>

[E-mail] info@print.or.jp

6

2015

平成27年
6月10日発行

INDEX

印刷燦燦	3
平成27年度 通常総会	4・5
「集団扱火災保険」・「集団扱自動車保険」・「集団扱給油事業」案内	6
「印刷営業セミナー」案内	7
マイナンバー制度解説セミナー案内	8
平成27年 第1回経営者研修会案内	8
協会けんぽ北海道支部の平成27年度保険料率が決定	9
第28回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会案内	9
平成27年度全道合同委員会のお知らせ	10
業界のうごき	10
新規加入組合員紹介	10

[表紙] 大雪湖（層雲峡）（6月：上川郡上川町）

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目1036番地
TEL.011-562-6070/FAX.011-562-6072

UD
FONT
by MORISAWA

100%
古紙100%再生紙

VEGETABLE
OIL INK

OPEN PRINTING JAPAN
P-010129
印刷振興会
印刷工業振興会
印刷工業振興会

CSR

この印刷物は、CSRに
取り組む印刷会社が製作
した印刷物です。

P-00023

印刷 燦 燦

「函館西部地区バル街」に見る地域の再発見

函館西部地区バル街は、いまから10年前、函館の古い建物や教会群が残っているこの地区をスペインのバルにみたく、街並みの雰囲気はひたりにながら飲み歩きを楽しもうという試みから始まりました。

そのきっかけは、実行委員長である深谷宏治氏が、スペイン・バスク地方の街サンセバスチャンでの修行時代に触れた「スペインバル」の賑わいが故郷の函館にもあったらとの思いで提案したのが始まりでした。

バルを楽しむ人達は、5枚綴りの共通チケットを購入し、参加店の中から好みの店を選んで飲み歩きます。1枚のチケットで、おつまみ1皿と飲み物が1杯提供されます。

春と秋の年2回、一日限りの飲み歩き、食べ歩きが次第に親しまれていくことになりました。

現在では、参加店も約70店、函館地域以外からの参加店もあり、バルを楽しむ人は5千人という規模になっています。

嬉しいことに全国各地で、同様のイベントが開催されるようになりました。

参加者、参加店が楽しめる催しを念頭に、マップを手に街を歩き、人と人とのコミュニケーションを楽しむことも、大きな魅力の一つとなっています。

行政や大きな企業からのスポンサーを受けず、チケットの販売収入だけでつくりあげて来たのが、続けてこられた要因だと思われます。

北海道の各地域では、人口減少や高齢化による経済の縮小が言われていますが、それぞれの街が持つ資源を見つめ直し、活かして、魅力あるものを作り出すことが、地域にとって大事なことではないでしょうか。

北海道印刷工業組合理事・函館支部長 浜中正治

ハコー印刷株式会社 代表取締役

平成27年度事業計画・収支予算を決定

平成27年度通常総会開催される

平成27年度通常総会が、5月15日午後2時30分から札幌市中央区のガーデンシティ札幌駅前前で、全道から組合員119人（代理出席を含む）が出席して開催され、平成26年度事業報告、同決算を承認し、平成27年度事業計画・同収支予算などを決定した。

総会の議事に先立ち、昨年の総会以降に亡くなられた組合員、山田紀二氏（旭川支部）、吉田昭八氏（小樽支部）、吉田正治氏（北空知支部）、岸 洋氏（札幌支部）の4人のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

つづいて、板倉理事長が、組合員、来賓に参加のお礼を述べたあと、「1年間を振り返ってみると経済状況が大変な1年であった。今は落ち着いているが、我々の環境は大変厳しいものがあつた。私どもが役員を引き受け丁度1年になる。組合の事業はいろいろあるが、昨年9月に印刷産業展とコラボして、北海道情報・印刷文化典を開催し、成功を収めた。1年間の事業を報告させていただき、新年度の活動について皆さんに審議いただきたい。残された（任期）1年を事務局も含め、全員で頑張っていくので、よろしく願いたい」とあいさつを述べた。

次に、7人の来賓紹介が行われ、来賓を代表して3人から祝辞が述べられた。

中野 健 経済産業省北海道経済産業局地域経済部次長は、「日本経済は企業収益の改善が見られ、経済の好循環に向けた動きが本格化するなど、アベノミクスの効果が着実に浸透してきている。この後、この動きを中小企業にまで浸透させることが重要な政策課題になっている。政府は、昨年末に地方への好循環拡大に向けた経済対策を策定し、省庁では、すみやかにそれを実行していく。最近の円安による原材料、エネルギーコスト高の増加分が転嫁できないという中小企業の皆さんの声が高まってきていることを踏まえて、税制の支援に加え取引の適正化についても取り組んでいく。経済産業省としても道内の経済の好循環を確実なものとして、北海道経済を長期的に成長させるため26年度補正予算、今年の当初予算に盛り込んだ各種の施策、企業の設備投資あるいは新商品開発などを活用して、貴組合や地域の中小企業の皆さんを



関係の方々と連携して応援していく」と述べた。

中井英雄 北海道経済部産業振興局産業振興課長は、「北海道経済は、円安に伴う原材料価格の上昇、電気料金は全国で唯一再値上げされ、そのような影響で個人消費の持ち直しの動きが足踏み状態、生産活動は横ばい傾向が続いているなど、なかなか景気回復の道は厳しい。特に電気料金の再値上げについては、印刷業界の皆さんには大きな経営の圧迫につながり、地域経済、道民生活にも大きな影響を与えている。北海道印刷工業組合が中心となり北海道印刷関連業協議会として道にも要望をいただいている。地域経済の好循環に向けた動きを確かにするために本年2月に地域の元気につながる経済対策を策定し、道内の中小企業経営力の向上にむけた経営改善の支援、省エネルギー設備導入補助などを行っている。ものづくり産業の一翼を担う皆さんの果たす役割はますます大きいものになってくるので、今後も積極的な取り組みを期待している」と述べた。

玉田 彰 北海道中小企業団体中央会企画情報部副部長は、「当会では、毎月の景況について情報連絡員を93名委嘱して調査している。直近の3月の結果をみると、道内経済全体では前年同月比で景況・売上・収益ともに減少している。製造業の景況を示すDI値は、マイナス30が3月まで5カ月間続いている。3月

期では最低になっている。この調査は全都道府県で実施しており、全国では1月から回復傾向が見られている。それからしても北海道は依然として厳しい状況が続いている。経営環境が厳しいなかで、中小企業が持続的に発展していくためには、中小企業組合の連携組織が大切になってくることに変わりはない。私どもは、中小企業組織連携支援専門機関として、組合支援強化はじめ事業の活性化など経営課題の解決に向けて対応していく」と述べた。

祝電披露につづき、定数報告が行われ、議長に松井 丈氏（株式会社北研社代表取締役社長・オホーツク支部）を選出し、議長から議事録署名人に矢吹英俊氏（株式会社ホクラミ・札幌支部）と朝山竹博氏（空知印刷株式会社・南空知支部）の2名を指名し、議事に入った。

第1号議案平成26年度事業報告について、第2号議案平成26年度決算（案）について、監査報告が一括上程され、議案説明のあと、植平監事から会計処理・内容は適切である旨の監査報告が行われ、審議の結果いずれも原案どおり承認された。

平成26年度決算額は、収入総額31,176,246円、純利益金額が1,116,720円となり、平成26年度末の正味資産は12,363,926円となった。

剰余金処分案は、前期繰越剰余金5,908,206円に当期純利益金額1,116,720円を加算した7,024,926円から特別積立金120,000円を処分額として、6,904,926円を次期繰越剰余金とすることとした。

また、本部・支部合算の貸借対照表・損益計算書について承認した。

第3号議案平成27年度事業計画（案）について、第4号議案平成27年度収支予算（案）について、第5号議案平成27年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）について、第6号議案理事の報酬（案）についてが一括上程され、審議の結果、いずれも原案どおり決定された。

平成27年度事業計画は、組織の拡大、広報活動の強化、未来を創る業界運動の展開、共済事業への加入促進、福利厚生事業の実施、組織・財政状況の検討、組合創立80年誌編纂の準備を柱とした事業を実施していくこととした。

平成27年度収支予算については、昨年度は第30回北海道情報・印刷文化典札幌大会を開催したことから、平成26年度決算額が31,176,246円であったが、今年度は開催がないため、同決算額から8,826,246円減額した22,350,000円を計上した。

平成27年度組合員の賦課金額及び徴収方法は、売上自主申告による20ランクの賦課金とし、当月分賦課金を当月末までに、所属支部の指定口座に払い込むこととした。

理事の報酬は、専務理事報酬限度額を原案どおり決定した。

第7号議案平成27年度借入金の最高限度額（案）については、運転資金として500万円と決定された。

次に報告事項に移り、平成26年度加入組合員（1社）、同脱退組合員（15社）、平成27年度期首加入組合員（1社）について報告が行われた。

以上で、総会の議事をすべて終了し、松井議長が降壇し、平成27年度通常総会を終了した。

「集団扱火災保険」・「集団扱自動車保険」・「集団扱給油事業」のご案内

経費節減にご利用ください

北海道印刷工業組合は、組合員企業の経費節減の一助とするべく北印工組独自の共済として、「集団扱火災保険」、「集団扱自動車保険」、「集団扱給油事業」の3つの共済を実施しています。

集団扱火災保険

「北海道印刷工業組合集団扱火災保険」は、火災保険を集団として取り扱うことにより、組合員の皆さんが現在加入されている火災保険を、補償内容をこれまでとほぼ同じにして保険料を最大14.5%割引適用でき、組合員だけが利用できる制度です。

加入時期は、現在加入されている火災保険の更新時からとなります。新規加入もできます。

当組合では、この制度の推進に向けて、取扱代理店として株式会社カキプロ（柿沼修社長）に協力をお願いしています。

現在加入している火災保険証書のコピーを下記の㈱カキプロへFAXして、見積をお取り寄せいただき、その後で詳細についてお問い合わせいただき、加入についてご検討ください。

〈取扱代理店〉

株式会社カキプロ

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4番地

大通藤井ビル2F

TEL0120-156-580/FAX011-280-6588

集団扱自動車保険

「北海道印刷工業組合集団扱自動車保険」は、自動車保険を集団として取り扱うことにより、組合員の皆さんが現在加入している自動車保険を、補償内容をこれまでとほぼ同じにして保険料を5%割引適用でき、組合員だけが利用できる制度です。

また、社用車のみならず従業員の方々の自動車も加入できるので、福利厚生制度の1つとして利用することができます。

この集団扱自動車保険の引受保険会社は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社で、組合員への制度の説明・募集は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の指定代理店である株式会社プロット（松橋次光社長）が行います。（各支部ごとに指定代理店が決まっています）

〈取扱代理店（総括）〉

株式会社プロット

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東4丁目1番1号

ラフィーネ北大2F

TEL011-700-1020/FAX011-700-1021

※各支部の担当代理店を案内します。

集団扱給油事業

「北海道印刷工業組合集団扱給油事業」は、フェリーロード協同組合と連携して行い、ガソリンと軽油が対象で、組合員の皆さんの自動車の給油を集団扱いで取り組むことにより、ガソリン・軽油を市販価格より廉価で購入できることから、組合員の皆さんの経費削減の一助を目的としています。

また、社用車のみならず従業員の方々の自動車も対象になるので、福利厚生制度の1つとして利用できます。

価格基準は、札幌市内価格を基準にし、道内一律価格としています。

対象製品は、ハイオクガソリン、レギュラーガソリン、軽油の3種類となります。

給油先は、ENEOS、コスモ、出光の全道のガソリンスタンドとなり、同一の看板（メーカー）であれば、どのスタンドで給油しても契約価格で給油でき、代行手数料は不要です。

価格は、毎月初めに提示されます。ただし、大幅な変動があった場合はその都度価格が提示されます。

価格は、札幌市内で、有人給油のスタンドと比べて、ガソリンで1リットルあたり概ね2～5円引、軽油で1リットルあたり5～10円引の価格を想定していて、この価格を全道に適用します。

給油方法は、給油カードを使用し、キャッシュレスで後払い（口座振替・振込み）となります。

この制度の利用にあたって、出資金10,000円（退会時に返還）と1法人1,200円の年会費が必要で、加入にあたっては与信審査があります。

〈申し込み先〉 北海道印刷工業組合

TEL011-562-6070/FAX011-562-6072

2015印刷の月

「印刷営業セミナー」のご案内

～印刷営業マンの売上が4.5倍になった“販促プランナー変身術”～

北海道印刷工業組合は、“モノ売り”から“コト売り”へと印刷営業マンが販促コンサルタントへの転身が図れるよう「印刷営業セミナー」を開催する。

印刷ビジネスは多様化し、これからの印刷営業マンは、モノ売り（印刷の請負）からコト売り（業績アップの請負）へ、意識とスキルをシフトしなければならない。

そのためには、営業マンから販促コンサルタントへ役割を高度化させる必要がある。

本セミナーでは、小規模企業の業績を短期間で上げるマーケティングコンサルタントの加藤洋一氏を講師に迎え、販促コンサルタントとして必要なヒアリン

グ能力、瀬在ニーズを引き出すトーク術など、即実践で活用できることを学ぶ。

さらに営業マンの意識も変える。

「何か印刷物ないですか?」

「うちに見積りさせてもらえませんか?」

「よその見積りいただけませんか?安くやりますので…」

もし、営業マンがこんな台詞を言っていたら、この研修を受けて成績が上がる可能性が高い。

1. 日 時 | 平成27年9月4日(金) 午後5時～7時
2. 会 場 | かでる2.7 7階 710会議室（札幌市中央区北2条西7丁目 TEL011-204-5100）
3. テー マ | 「印刷営業マンの売上が4.5倍になった“販促プランナー変身術”」
4. 講 師 | 株式会社U.S.P 代表取締役 加藤洋一 氏
5. 主 な 内 容 | ①売上が4.5倍になった営業マンの成功事例
②これからの印刷営業マンは、モノ売り（印刷の請負）からコト売り（業績アップの請負）へ
③折込チラシのデザイン費を4万円から40万円にして感謝された提案の仕方
④印刷営業マンが簡単にできた中小企業の業績の上げ方（USPマジカルシートの使い方）
⑤「〇〇君に相談したいことがあるのだけど」と頼りにされるクライアントとの関わり方
6. 受 講 料 | 3,000円
7. 受講料支払 | 下記口座へ8月20日までに振込む（振込手数料は受講者負担）
北洋銀行 東屯田支店 普通預金0212497 / 北海道銀行 本店 普通預金 1169217
口座名：ほっかいどう いん さつ こうぎょう ぐみ あい北海道印刷工業組合
8. 定 員 | 80人
9. 申 込 期 日 | 平成27年8月20日(木) [申込先着順で、定員になり次第締め切る]

講師紹介 加藤洋一 氏

株式会社U.S.P 代表取締役

小さな会社を短期間で業績を上げるマーケティングコンサルタント。

業績アップをさせる手法の一つに、USP（その人・会社・商品ならではの売り）を軸にしたマーケティング戦略および営業改革手法がある。日本で唯一、USP専門書を執筆。第一人者である。法人セールス一筋22年の経験を持ち、特にコンサルティング型の営業を得意として、商品・サービスを高く売ることには定評がある。

「凡人が最強セールスマンになる魔法のセールストーク」認定トレーナー、「一般社団法人日本コンサルタント協会」マスタービジネスコンサルタント、「公益社団法人日本印刷技術協会」講師。



受講申込は、<http://www.print.or.jp>からできます。

個人番号（マイナンバー）制度の 解説セミナー開催のご案内

北海道印刷工業組合は、一般社団法人日本印刷産業連合会と共催で、本年10月に個人番号（マイナンバー）を通知し、来年1月から利用開始されるマイナンバー制度に関する解説セミナーを開催する。

内 容	①マイナンバー制度について ③民間業者の対応について	②民間業者への影響について ④安全管理措置について
-----	-------------------------------	------------------------------

主 催：一般社団法人日本印刷産業連合会 北海道印刷工業組合

開催日時：平成27年7月9日(休) 13時30分～15時30分

開催場所：かでの2・7（札幌市中央区北2条西7丁目 TEL011-204-5100）

受講料：無 料

講 師：清山曜二氏（日本印刷産業連合会 Pマーク審査センター PMS主任審査員）

申 込 先：北海道印刷工業組合 FAX：011-562-6072

*参加を希望される方は、7月3日(金)まで申し込むこと。

定 員：80人（申込先着順で定員になり次第締め切る）

受講申込は、<http://www.print.or.jp>からできます。

平成27年度第1回経営者研修会のご案内

課題解決型ビジネス構築に向けた5つのステップ

北海道印刷工業組合は、平成27年度第1回経営者研修会を下記により開催する。

本 研修会では、全印工連が、ソリューション・プロバイダーへの道を進むためのベースとなる、「課題解決型ビジネス構築に向けた5つのステップ」を発行するので、その内容を解説する。

Step1：再認識 「印刷を通じたサービス提供とは？」

Step2：現状把握 「自社のビジネス構築は？」

Step3：方向性 「どこを目指すべきか？」

Step4：組織構築 「どのように目標達成をするのか？」

Step5：競争優位性 「どのように目指すのか？」

また、全国の組合員各社の新商品やサービスを情報共有する「共創ネットワーク通信」を構築するので、その運用について説明する。

1. 日 時 平成27年6月26日(金) 午後1時

2. 会 場 ガーデンシティ札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目19 TKP札幌ビル 電話011-252-3165）

3. テーマ「課題解決型ビジネス構築に向けた5つのステップの解説」「共創ネットワーク通信のご案内」

4. 講 師 全日本印刷工業組合連合会 経営革新・マーケティング委員会委員長 瀬田章弘氏

5. 受講料 無 料

6. 定 員 100人（申込先着順で定員になり次第締め切る）

受講申込は、<http://www.print.or.jp>からできます。

協会けんぽ北海道支部の平成27年度保険料率が決定

平成27年度の全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部保険料率が、平成27年2月26日付で厚生労働大臣から認可された。

介護保険料率は引下げとなったが、健康保険料率は引上げとなった。

平 成27年度の健康保険・介護保険料は、例年より1ヵ月遅れで4月分（6月1日納付期限）から変更になった。

平成27年度保険料額表などについて、詳しくは協

会けんぽホームページを参照。

【検索】全国健康保険協会>健康保険ガイド
>保険料率>都道府県毎の保険料率
>平成27年度保険料率

①40歳以上～65歳未満の加入者本人（被保険者）

平成26年度		➔	平成27年度	
11.84%			11.72%	
健康保険料率 10.12%	介護保険料率 1.72%	健康保険料率 10.14%	介護保険料率 1.58%	
		↑ +0.02%	↓ -0.14%	

②上記①以外（～40歳未満・65歳以上）の加入者本人（被保険者）

平成26年度		➔	平成27年度	
10.12%			10.14%	
健康保険料率 10.12%	介護保険料率 —	健康保険料率 10.14%	介護保険料率 —	
		↑ +0.02%		

第28回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会のご案内

第 28回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会が開催される。

このゴルフ大会は、印刷関連業界のさらなる協調・連帯・親睦の輪を広げるため開催されており、今年で28回目となる。開催要領は右のとおり。

日 時：平成27年7月28日(火)12:08スタート

コ ー ス：滝のカントリークラブ東・西コース

会 費：5,000円

プレイ費：8,500円（ロッカーフィ含）

申 込 先：各所属団体または北海道印刷関連業協議会
(TEL: 011-562-6070)

平成27年度全道合同委員会のお知らせ

平成27年度全道合同委員会が右記により開催されます。組合員皆様の多数のご出席をお願いします。

日時：平成27年6月26日(金)
[研修・会議]午後1時 [情報交流会]午後5時10分
会場：札幌ガーデンシティ札幌駅前
(札幌市中央区北2条西2丁目19 TKP札幌ビル
電話011-252-3165)

業 界 の う ご き

▶小藤田 紘氏が帯広市民劇場奨励賞を受賞

小藤田 紘 氏 (株式会社弘文堂印刷代表取締役社長・十勝支部) は、切手コレクションで平成26年度帯広市民劇場奨励賞を受賞した。



同賞は、帯広市および十勝の芸術・文化の向上・発展に寄与し、文化活動に顕著な団体・個人に贈られていて、同氏の切手収集歴は60年におよんでいる。

5月14日から19日まで、帯広市民ギャラリーで開催された、2015第34回おびひろ市民芸術祭において、帯広市民劇場賞受賞記念作品展が行われ、同氏の切手コレクションが披露された。

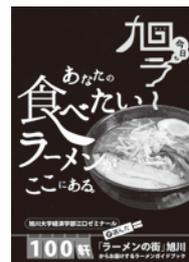


▶旭川印刷製本工業協同組合が旭川ラーメンガイドブックを発行

旭川印刷製本工業協同組合 (井田多加夫代表理事) は、旭川大学経済学部の江口尚文教授の研究室と共同で、旭川ラーメンのガイドブック「今日も旭ラ〜」を製作し、発売した。

旭川大学の学生13人が旭川市内と近郊のラーメン店100店の取材を行い、旭川印刷製本工業協同組合が印刷・製本を行った。

仕様は、A5判、128頁、全頁カラー、500円 (税別) で、旭川および札幌の書店などで販売している。



新 規 加 入 組 合 員

▶プリントハウス株式会社

加藤暢敏社長

〒003-0011

札幌市白石区中央1条4丁目3番94号

電話011-815-0900 FAX011-813-3801

札幌支部

平成27年6月1日加入

全日本印刷工業組合連合会

創立60周年記念行事

還暦の

つと



今年、60年目を迎えた全印工連。
業界発展に尽くされた大先輩の皆様へ
心から感謝と敬意を
そして未来を担う若い世代に
熱い期待を胸に
全国から仲間が「集い」ます。



日時…平成27年10月16日(金) 14:00~19:00

会場…パレスホテル東京 千代田区丸の内1-1-1

内容…60周年記念式典・表彰式(4階「山吹」)

記念講演(4階「山吹」)

全印工連 還暦のつと(2階「葵」)



主催…全日本印刷工業組合連合会

協力…東京都印刷工業組合、全国青年印刷人協議会、東京青年印刷人協議会 協賛…全日本印刷産業政治連盟

URL…<http://www.aj-pia.or.jp/>

